

⑨ 日本国特許庁 (JP)

⑩ 実用新案出願公開

⑪ 公開実用新案公報 (U)

昭59—8835

⑫ Int. Cl.³

識別記号

庁内整理番号

⑬ 公開 昭和59年(1984)1月20日

B 60 K 41/02

6475—3D

F 02 D 11/02

7813—3G

G 01 B 11/26

7428—2F

審査請求 未請求

G 05 G 1/14

7369—3J

25/00

7314—3J

(全 2 頁)

⑭ 自動車におけるアクセルペダルの踏込量検知装置

⑮ 考案者 佐藤洋一

和光市西大和団地 4—5—307

⑯ 考案者 福田幸弘

朝霞市本町 1 丁目 16—24

⑰ 実 願 昭57—104299

⑱ 出 願 昭57(1982)7月9日

⑲ 出 願 人 本田技研工業株式会社

⑳ 考 案 者 桜井義美

東京都渋谷区神宮前 6 丁目 27 番 8 号

田無市西原町 4—4—363—70

㉑ 代 理 人 弁理士 落合健

5

㉒ 実用新案登録請求の範囲

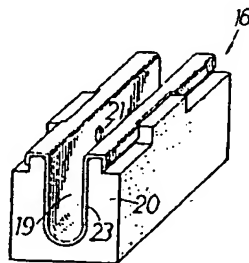
車体に軸支されるアクセルペダルアームに、それと共に回転し得る検知アームを設け、この検知アームの端部に形成したシャック部の両側面を挟んで対向する発光素子及びこの発光素子の照射光線に感応する受光素子を備えた光電式位置検知器を車体に固定し、前記シャック部には前記アクセルペダルアームの所定の回転位置で前記発光素子及び受光素子間に入来する透光部を設けてなる、自動車におけるアクセルペダルの踏込量検知装置。

図面の簡単な説明

第 1 図は本考案装置を備えたアクセル操作系の一部の要部縦断側面図、第 2 図はその要部横断平面図、第 3 図は本考案装置の検知器の斜視図、第 4 図は本考案装置の作動説明図である。

1…車体の一部となるブラケット、2…アクセルペダルアーム、2a…アクセルペダル、4…検知アーム、11…透光部としての透光窓、13…位置検知器、16…光電ユニット、21…発光素子、22…受光素子。

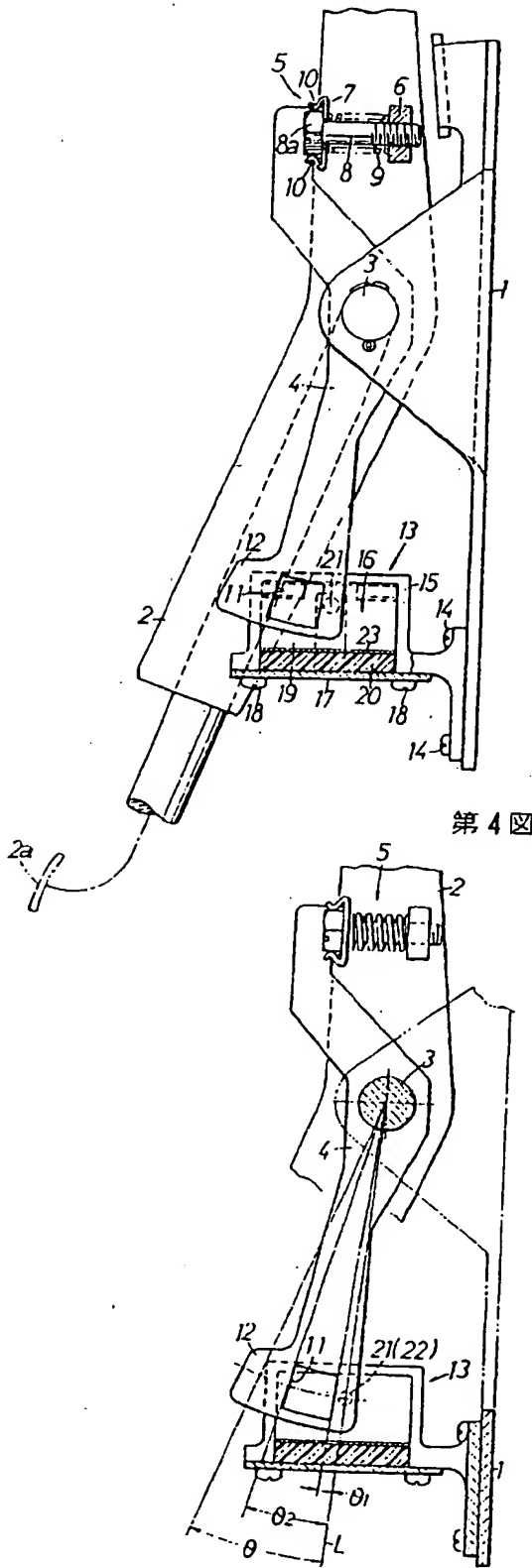
第 3 図



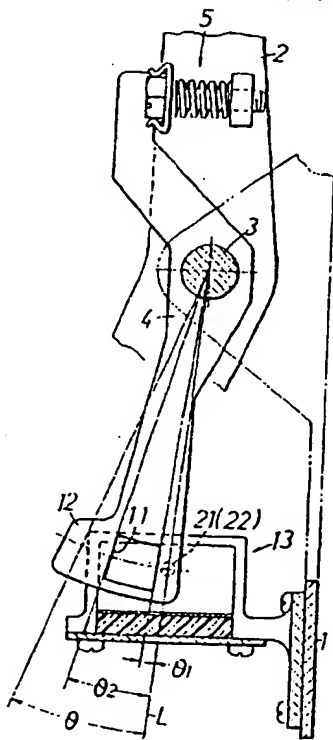
BEST AVAILABLE COPY

KSR 003052

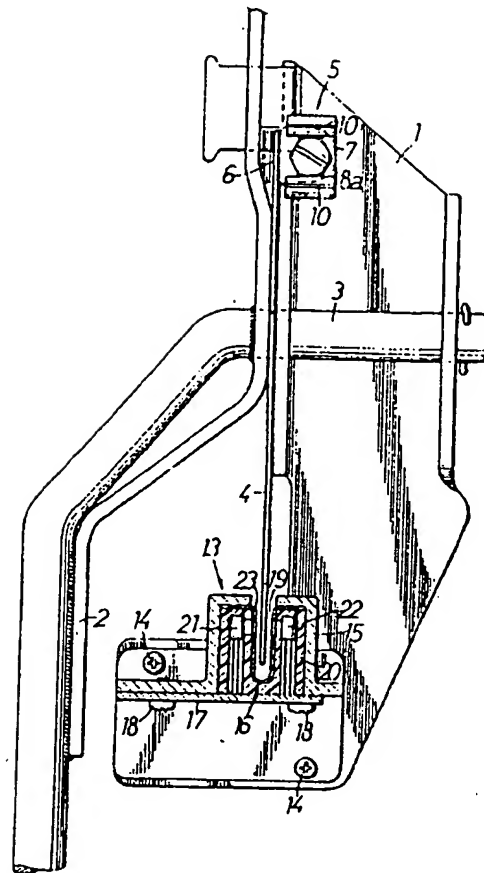
第1図



第4図



第2図



BEST AVAILABLE COPY

KSR 003053